

江東自転車エコライフ通信 218号

ゆっくり じっくり 地元江東区を走ろう 身体が喜ぶぞ！

◇ 江東エコリーダー養成講座 OB 会・江東自転車エコライフの会 江東区千田 13-10

第218回 楽しく自転車で走る会 (24.3.24)

区近場桜巡り

昨年の早咲きから待ち望まれる桜の開花！ 区近場の桜の名所を巡った。江東区役所前からスタート。

最初に、南砂緑道公園に行くも、開花は未だった。緑道公園ではボランティアで花を育てるグループの花壇があちこちにあり、きれいな花を楽しめた。また、元々は都電のルートだったことからチンチン電車の車輪が記念に飾られていた。そこを過ぎ仙台堀川公園に入るも桜は未だで、横道にそれると東砂小学校の桜の満開が。さらに進み荒川土手の千本桜に行くも桜は未だったが楽しそうな宴が始まっていた。桜は一輪？咲いており、大島小松川公園に入った。



区役所前からスタート



元走っていたチンチン電車車輪記念



緑道公園



仙台堀公園



東砂小学校の桜



荒川千本桜での宴



千本桜の桜



大島小松川公園





大島小松川公園の桜



旧中川のカヌー



旧中川公園



旧中川のサギとゆりかもめ



野鳥の群れ



梅屋敷の看板



光明寺の歌川豊国の墓



亀戸天神の歌川豊国の碑



洋傘製造貢献者の河野寅吉碑

大島小松川公園にはたくさんの家族連れや人々の集いの場が広がっていた。赤い桜に目を奪われたが、全体としては桜は未だだった。公園で小休憩し、旧中川を走ると、カヌーを楽しむ人とともに、サギとユリカモネなどがゆっくりと止まっていた。さらに進むとたくさんの野鳥が遊んでいた。野鳥の楽しめる旧中川の水辺公園というところだった。そこから北十間川に移動すると梅屋敷の看板が。江戸時代から続いた梅の名所だったが、明治43年の大洪水で亀戸・大島・砂村の全てが浸水し、梅が枯れ、廃園になって、今は石柱だけに。その横の光明寺で歌川豊国のお墓を見、亀戸天神の歌川豊国の碑、洋傘製造貢献者の河野寅吉碑でフィナーレに。

2. 参加者の言葉から

- ・ 4月恒例の桜を愛でるポタリングでしたが、3月中旬以降の低温により開花せず、小松川千本桜の江戸川区の基準木のつぼみも硬いままだった、ただ寒桜がところどころで咲いていた。
- ・ 桜も咲いていないのに小松川千本桜のバーベキュー場は賑わっていた、アウトドアライフが根付いているのかな

3. 第219回走る会 4月28日(日) 豊洲市場・千客万来巡り 集合:13:00 区役所前